

PET 分子イメージング研究： 福井大学の現況と今後の展開

2011/3/18 (金) 17:30～18:30

大阪大学医学部 講義棟 2階 C 講堂

福井大学 高エネルギー医学研究センター

センター長 **岡沢 秀彦** 教授

体内の分子・タンパクレベルの事象を非侵襲的に画像化し、臓器の機能変化や病変の特徴を明らかにする分子イメージングは、形態描出が主体であった従来の臨床画像を大きく進歩させる診断法として期待されています。

福井大学高エネルギー医学研究センターでは、岡沢秀彦先生を中心に、PET を用いた細胞増殖性・低酸素組織・血管新生・受容体発現等の腫瘍活性の可視化、循環代謝研究を含む分子病態の解析、受容体イメージング、アミロイドイメージング等、世界的な研究を進めています。本講演では福井大学における最先端の分子イメージングの取り組みの紹介、PET による分子イメージングの臨床的意義や利用法、今後の展開および可能性を示していただきます。

略歴

昭和 63 年(1988) 5月 京都大学医学部附属病院 (放射線科核医学科研修医)
平成 8 年(1996) 3月 京都大学大学院医学研究科博士課程修了、学位取得
平成 8 年(1996) 4月 京都大学医学部附属病院 (核医学科医員)
平成 8 年(1996) 6月 モントリオール脳神経学研究所(カナダ McGill 大学) 研究員
平成 11 年(1999) 1月 滋賀県立成人病センター 放射線科医長
平成 15 年(2003) 1月 福井医科大学 (現 福井大学) 高エネルギー医学研究センター 助教授
平成 18 年(2006) 10月 同センター 生体イメージング部門 教授
平成 22 年(2010) 5月 同センター センター長併任

主 催:PET 分子イメージングセンター

連絡先:大阪大学医学系研究科核医学講座(06-6879-3461)

hatazawa@tracer.med.osaka-u.ac.jp

<http://www.tracer.med.osaka-u.ac.jp/index-jp.htm>